

Electrohydrodynamicsにおける非定常流れから定常流れへの遷移領域についての解明

佐藤, 匡

<https://hdl.handle.net/2324/4475120>

出版情報 : Kyushu University, 2020, 博士 (工学), 課程博士

バージョン :

権利関係 : Public access to the fulltext file is restricted for unavoidable reason (3)

氏 名	佐藤 匡					
論 文 名	Electrohydrodynamicsにおける非定常流れから定常流れへの遷移領域についての解明					
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	山西	陽子	
	副 査	九州大学	教授	木口	量夫	
	副 査	九州大学	教授	津守	不二夫	

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文では、Electrohydrodynamics(EHD)の非定常流れから定常流れへと発達する遷移領域について調査し、遷移領域における流れの予測モデルと式の提案と検証が成された。また、これらの有用性を実験と解析、両方からアプローチすることによって明らかにした。本論文は EHD の流れ予測精度の更なる向上の可能性を示しており、機械工学に寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（工学）の学位論文として価値ある業績と認める。